

すがまプラザ説明資料



2021年4月作成

旧須釜中学校所在地

すがまプラザ

旧須釜中学校の敷地全体を差して、「すがまプラザ」としています。プラザ (plaza) は、スペイン語で、都市 (まち) にある公共の広場を意味します。

「すがまプラザ」についての利活用は「職」「住」「遊」「学」の機能に加え、現在ある須釜支所の機能を充実させ、行政センター等として展開していく予定であり、今後、地域住民や利用されている方々等とワークショップ形式で利活用について話し合い、構想や基本計画を策定していきたいと考えています。

「職」については、現在、校舎を活用し「新しい働き方」としてのテレワーク等に対応した「場」の提供として、「コワーキングスペースたまかわ」の実証実験を展開しています。また、令和3年度には、施設の改修も行いながら、サテライトオフィス誘致事業を展開し、首都圏からのサテライトオフィスの誘致に取り組んでいきます。

「住」については、広い校庭を活用し、民間企業との協働による宅地としての分譲を想定しています。比較的広い宅地でのガーデニングや家庭菜園、近くにあるグリーンツーリズムでの農業体験などを特徴として発信し首都圏を始めとする村外からの、移住者の受け皿となるよう取り組みます。

「遊」「学」については、音楽室や家庭科室、体育館等を活用し、それぞれの現状を活かしながら、スポーツ活動も含めた生涯学習等の展開や、サテライトオフィスの誘致により進出した企業等が主催するICT関連の教室等も開催できる環境を整え人材育成支援を行う場としていく予定です。



基本情報

令和2年3月末で閉校した旧須釜中学校は、木材をふんだんに使用しナチュラルで温かみのある雰囲気
の建物で、光の取り入れ方や、開口による外の景色、中庭の見え方によって、開放的で気持ちの良い空間
があり、心がとてもリラックスできそうな造りになっています。

○住所 福島県石川郡玉川村大字南須釜字奥平290番地（標高366m）

○校舎 建築年月：1992年（平成4年）3月（新耐震基準）

面積：2,584㎡ 現敷地地目：山林 構造：鉄筋コンクリート・一部木造

空調：エアコン完備（一部除く）FF式暖房機（灯油地下タンク有）

設備：光回線・太陽光パネル・上下水道完備・キュービクル施設・10ギガビットイーサネット導入

○体育館 建築年月：1993年（平成5年）3月（新耐震基準）

面積：980㎡ 現敷地地目：山林・畑 構造：鉄筋コンクリート

○グラウンド 面積：14,502㎡ 現敷地地目：宅地・畑・山林

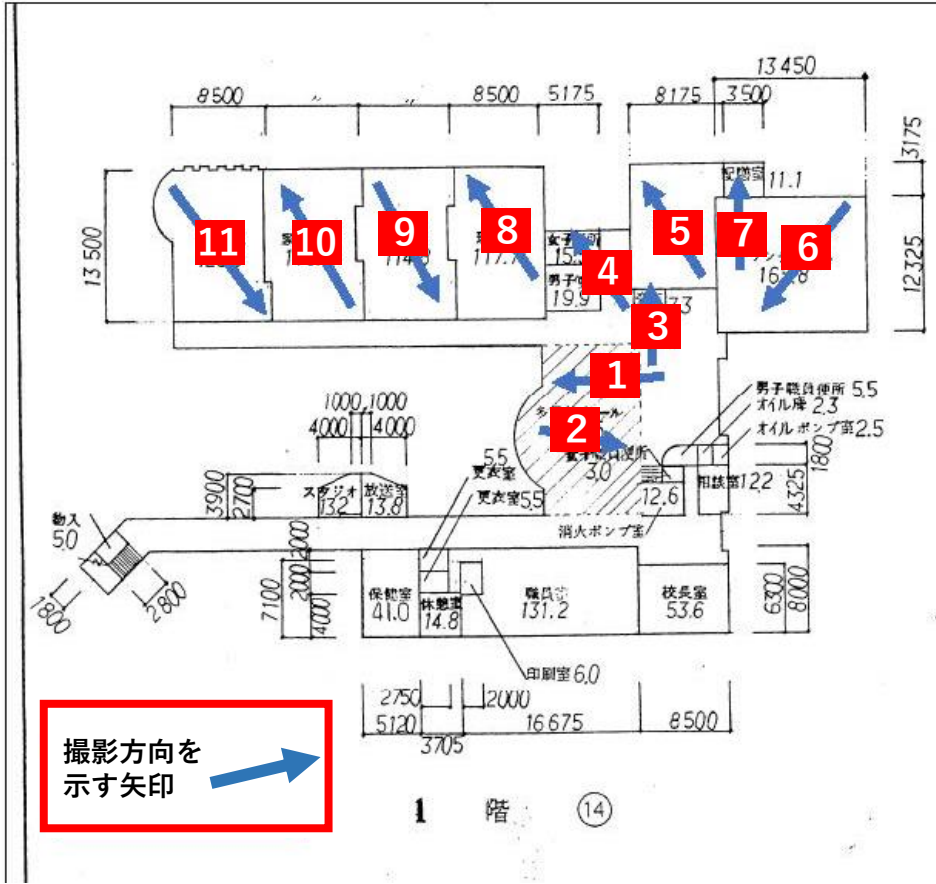
○プール 建築年月：1992年（平成4年）3月

○評価額（理論値校舎のみ）357,391,411円（建築費：525,199,933円）

○近隣施設 役場支所（270m）・郵便局（400m）・須釜小学校（510m）・コンビニエンスストア（650m）

福島空港（3200m）・福島空港IC（3100m）・泉郷駅（5800m）※旧須釜中学校敷地から道なり距離

○公共使用 校舎1F校長室・職員室・保健室については、新しい生活様式に合わせた「コワーキングスペース」として、玉川村が試験的に使用しています。



1 エントランス



2 階段



3 コーヒーショップ



4 トイレ



5 ひつじ百貨店



6 元気クラブ (イベントスペース)



7 配膳室



8 準備室兼物置



9 技術室

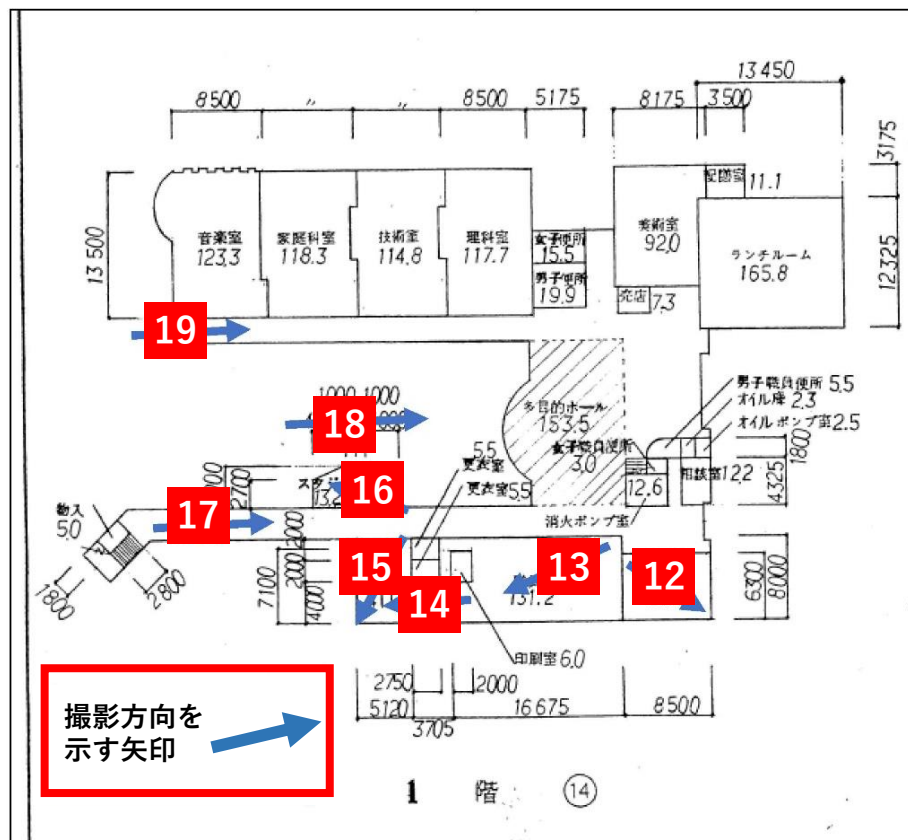


10 家庭科室



11 音楽スタジオ





12 事務所



13 フリースペース1



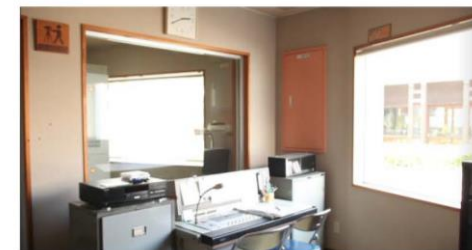
14 和室



15 フリースペース2



16 放送室



17 廊下1



18 中庭テラス



19 廊下2



20 オフィス1



24 オフィス5



28 準備室兼物置2



21 オフィス2



25 オフィス6



22 オフィス3



26 廊下3

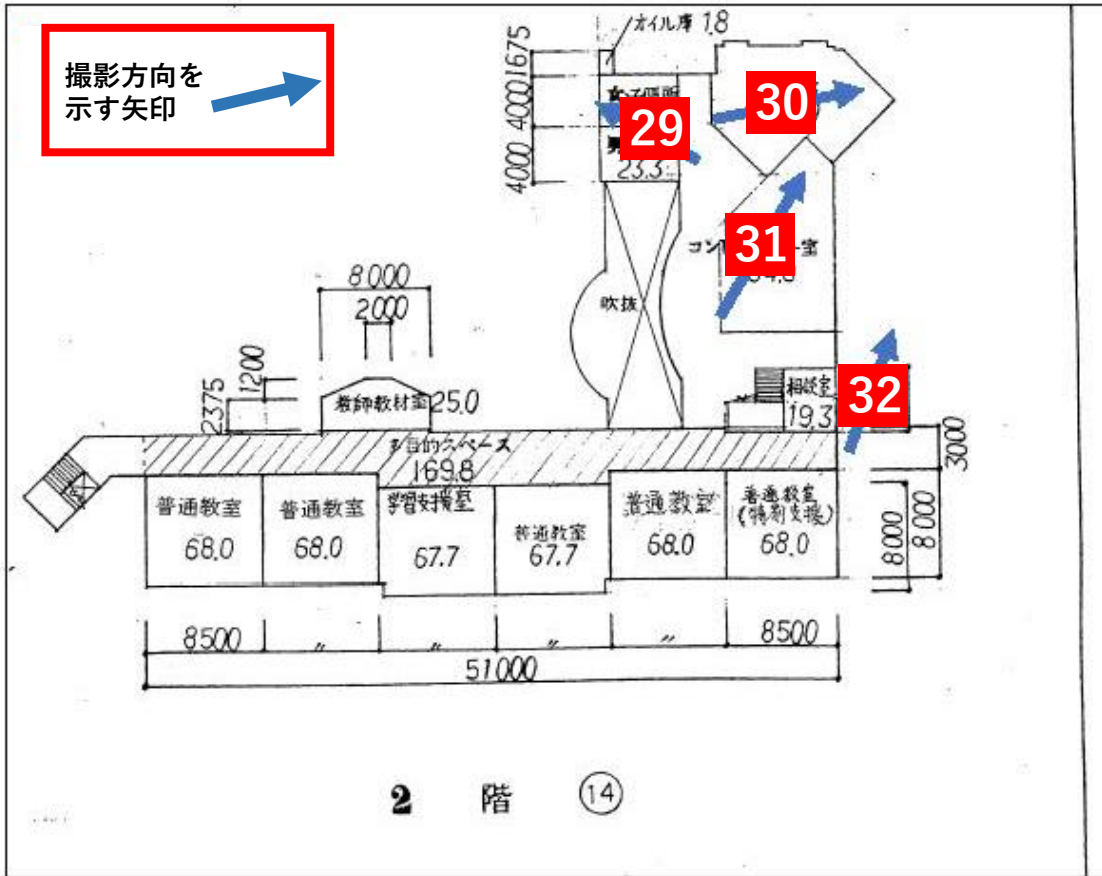


23 オフィス4



27 廊下4





29 トイレ



31 PC教室



30 会議室



32 オフィス7





33 グラウンド入り口



37 施設東側



41 施設南側



43 体育館 トイレ前



34 グラウンド



38 施設北側



42 正面玄関前



43 体育館 倉庫



35 防災倉庫



39 体育館西側



43 体育館 後方から



44 住宅1



36 プール



40 体育館南側



43 体育館 前方から



45 住宅2

